

ごみゼロ講座実施報告

I 講座概要

- ・日時 平成30年5月31日(木) 13時30分～15時30分
- ・会場 岡山市立一宮公民館(2F研修室)
- ・演題 ごみゼロの日協賛事業

ゴミゼロの日に良寛を学ぶ

- ・講師 三宅直生(岡山環境カウンセラー協会 会長)
- ・参加者 25名(環境保全活動に関心を持っている人)
- ・主催 岡山市立一宮公民館 ・共催 吉備の国エコライフ協議会

II ごみゼロの日に良寛の詩歌(内容を簡単に)

(1) 背景 → ごみゼロをはじめ、環境問題の改善には次の3つがポイント

①技術革新 ②法律の整備 ③一人ひとりの心がけ

★良寛の生きた江戸時代は循環型社会のモデルという人もいる

→ 循環型社会はゴミゼロに近い

★良寛は何も持たない、貧乏そのもの

→ ゴミになる物が元々少ない

(2) 江戸時代のリサイクルを検証

(3) ごみ内容物の推移(時代による変化)

(4) 技術や法律の根底に必要なもの

★良寛は物は無くても心豊かに生きた

→ 良寛から学んでみよう

(5) 良寛の思想を漢詩から

(6) 良寛の豊かな心を和歌から



III まとめ

★SDGs(持続可能な開発目標)の視点から

・目標4: 質の高い生涯学習を促進

→ 公民館は生涯学習の場

・目標8: 人間らしい雇用を促進

→ 社会全体に思いやる心

現代と江戸末期の社会を検証

・目標12: 持続可能な生産と消費

→ 現代と江戸時代を検証

★良寛のように心豊かな人を目指して
周囲に慕われ幸せに生きよう

定員20名の予定でしたが25名の参加がありました。アンケートの結果から、ごみゼロなど環境問題に関心のある人ばかりでなく和歌に関心のある人からも高い評価を得ることができました。今後とも環境問題を古典や歴史などの視点から取り上げることで多くの市民が交流できる場を設定できれば幸いです。